

タイトル：フランス領事館からのお客様を宇治支援学校の生徒がお茶でおもてなし

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

令和7年7月16日（水）に行われた、京都府立宇治支援学校中学部2年生1～4組の皆さんと、
在京都フランス総領事館に研修員として勤めておられるフランスご出身者2名による
交流の様子をレポートします 📄

今回のレポートでは、その様子をお届けします 📄

「ボンジュール」という元気なご挨拶でお迎えした後、
交流本番までに生徒の皆さんが学習してきたこと、
準備してきたことを動画で見せてもらいました。



お点前を練習したり、自分たちでお菓子をデザインしたり、しつらえを考えたり、
この日のために、たくさん準備してきたことが分かりました！

次に、生徒の皆さんが自分たちでデザインを考えた、
フランスをモチーフにしたお菓子を召し上がっていただきます。

お菓子のデザインは4種類。
トリコロールやフランスサッカー代表のエンブレム、
サッカーボールを模したお菓子に、
赤青黄のカラフルなお菓子が並びます。



お茶もしっかり生徒自身で点てて、フランス出身のお2人にお渡しします。

一生懸命におもてなししてくれる皆さんの姿を見て、
お二方とも、とても喜んでくださいました！



お茶のおもてなしが終わると、生徒によるけん玉の披露や書道体験、フランスのボール遊び「ポッチャ」対決など、楽しい企画が目白押しでした ✨



おもてなしのお礼として、フランス出身のお2人からは万博のフランスパビリオンや、お2人のご出身地域について紹介いただきました！

生徒の皆さんからは、「好きな食べ物は何ですか？」「好きな動物は何ですか？」という可愛い質問が挙がっていました。



最後に、フランスの手遊びをみんなで体験します。フランス語の歌に合わせてリズムよく隣の人の手をタッチする初めてのゲームに、戸惑いながらも楽しそうにチャレンジする姿が印象的でした ✨

今回の交流が参加いただいた皆さんにとって、良い思い出となっていれば嬉しいです。皆さん、お疲れさまでした！楽しい交流を見せていただきありがとうございました！ 😊

